

天文台発 ぽらりす

≪2026年8月発行/毎月初めに天文台職員が情報発信します≫



■ペルセウス座流星群を動画撮影してみた

札幌市内で昨年撮影した「ペルセウス座流星群のダイジェスト動画」は天文台のドーム内で視聴できますが、この紙面では動画再生は不可能なので、動画を加工して得られた静止画を紹介します。

作成手順は、まず最初に星空を動画(1秒間に約30コマ)で記録します。次に動画を複数の静止画像に変換し、それらを合成して1つにまとめることで静止画が完成します。撮影に使用したミラーレス一眼カメラでは、よく見ると流星の光の筋が途切れて破線になっています【画像1】。美しさに欠けますが、写っているコマ数を数えやすく、合計18コマ・時間に直すと約0.6秒間光っていたことが分かります。大半の流星の発光時間はこれよりも短いので、願い事は超簡潔に言うか、たま～に流れる(かもしれない)1秒以上光る大流星の出現まで待つか、のどちらかになりますね。



【画像1】

【画像2】は、ペルセウス座に向けたカメラを三脚に固定して約10分間撮影した動画データを加工したものです。恒星は時間とともに動いていく(日周運動)ので線になっています。上で述べたように破線になっているのが流星で、3個写っています。流星はおよそ左から右へと流れており、経路を逆にたどっていくと「放射点」の概略位置を知ることができます。



【画像2】

今年のペルセウス座流星群

は、12日夜～13日未明もしくは13日夜～14日未明が極大に近く、また月明かりが無いという好条件なので、夜空でぜひ本物を見てください。空が暗くて星がたくさん見える場所がベストですが、明るいものに限られて数は減るけれど札幌市内でも流星群を楽しむことができますよ。(F)

☆8月の夜間公開(予約は不要です。公開時間内にお越しください。)

※虫よけスプレーを使用するなど、事前の虫対策をお忘れなく。

7日(金)～9日(日) 20:00～22:00 夏の星座

28日(金)～30日(日) 20:00～22:00 夏から秋の星座

休台日は 3日(月)、10日(月)、12日(水)、17日(月)、24日(月)、31日(月)です。